



平成23年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 比較.com株式会社
コード番号 2477 URL <http://www.hikaku.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 哲男

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 小宮 浩一

TEL 03-5447-6690

四半期報告書提出予定日 平成23年5月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年6月期第3四半期の連結業績(平成22年7月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年6月期第3四半期	660	10.0	123	7.5	123	7.9	23	
22年6月期第3四半期	733	39.7	133		134		60	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
23年6月期第3四半期	730.27	
22年6月期第3四半期	1,880.43	1,880.14

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%		円銭	円銭
23年6月期第3四半期	1,827		1,685	92.2		52,041.26	
22年6月期	1,942		1,712	88.0		52,771.53	

(参考) 自己資本 23年6月期第3四半期 1,685百万円 22年6月期 1,708百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
22年6月期		0.00		0.00	0.00
23年6月期		0.00			
23年6月期(予想)				0.00	0.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年6月期の連結業績予想(平成22年7月1日～平成23年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	824	18.4	59	72.8	60	72.4	66		2,061.50

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]P.3「その他」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 社 (社名)、除外 社 (社名)
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無
(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無
(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)
期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年6月期3Q 32,382株 22年6月期 32,382株
期末自己株式数 23年6月期3Q 株 22年6月期 株
期中平均株式数(四半期累計) 23年6月期3Q 32,382株 22年6月期3Q 32,382株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期決算報告書のレビュー手続を実施しています。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国需要等により、企業収益において一部改善が見られるものの、依然として雇用情勢は厳しく、円高の進行や政府による各種補助金の打ち切り等により、先行きが不透明な状況で推移しました。

このような状況ではありますが、インターネット市場は拡大を続けております。パソコンおよび携帯電話に加え、スマートフォン(多機能携帯電話)の普及も進んでおり、平成22年10月～12月においてインターネットを通じて商品・サービスを2回以上購入した世帯は前年同期比5.1ポイント増の19.0%となっております。(総務省調べ)

このような環境の中、当社グループにおきましては、総合比較サイト『比較.com』にて、第2四半期連結会計期間に引き続きショッピング比較サービスの商品数の拡大とコミュニティ機能の拡充を行いました。ユーザーの訪問頻度と再訪問率を高めるために、カテゴリーの整備や表示内容の精査を行い、同時に検索精度、検索スピードの向上のためのシステム再構築に注力いたしました。また利便性向上のため、商品レビュー機能にマイページ機能を追加いたしました。

アプリケーションサービス事業におきましては、利用宿泊施設数の更なる拡充のため、『手間いらず.NET』の継続的な機能改善を行い、営業力も強化いたしました。新機能への対応として、第2四半期連結会計期間に引き続き予約情報総合管理サービスへの展開に向けたシステム構築を行いました。また宿泊施設のニーズに対応するため、宿泊予約サイト及び自社ホームページ用宿泊予約システムへの対応を積極的に行いました。

オンライントラベル事業におきましては、連結子会社の予約.com株式会社が運営する国内宿泊予約サイト『マル得ホテル予約』にて、ページデザインのリニューアルを行い、ホテル閲覧履歴が残る機能や、気になったホテルを一時登録できるマイホテル機能を追加し、ユーザビリティの向上に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は660,121千円(前年同四半期比10.0%減)、営業利益は123,057千円(前年同四半期比7.5%減)、経常利益は123,903千円(前年同四半期比7.9%減)、四半期純損失は23,647千円(前年同期は四半期純利益60,892千円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

インターネット広告事業

インターネット広告事業におきましては、当社運営の総合比較サイト『比較.com』にてショッピング比較サービスを中心に、コンテンツの拡充や機能追加に注力してまいりましたが、売上高構成比率の高いアフィリエイト広告業務が低調に推移いたしました。

この結果、インターネット広告事業の売上高は351,359千円(前年同期比13.6%減)となりました。

アプリケーションサービス事業

アプリケーションサービス事業におきましては、キャンペーン価格で提供した新型予約サイトコントローラ『手間いらず.NET』を利用する施設が増加したことで、売上高はほぼ横ばいとなりました。しかし、来期以降に向けて新機能のサービス構築や営業力の強化をはかったことにより、更なる導入実績数と売上の増加が期待できる状況となりました。

この結果、アプリケーションサービス事業の売上高は266,620千円(前年同期比0.6%減)となりました。

オンライントラベル事業

オンライントラベル事業におきましては、連結子会社の予約.com株式会社が運営する旅行予約サイト『予約.com』及び『マル得ホテル予約』の情報拡充を継続的に進めましたが、予約数が伸びず、売上は低調に推移いたしました。一方、業務の効率化及び諸経費の節減等に努めることで、販売管理費の圧縮に成功したことにより、赤字幅を大幅に縮小いたしました。

この結果、オンライントラベル事業の売上高は39,699千円(前年同期比26.3%減)となりました。

その他の事業

その他事業におきましては、連結子会社の株式会社ヒメナ・アンド・カンパニーが平成22年11月に株式売却により連結子会社を外れたため、平成22年11月末までの売上高を記載しております。

この結果、その他の事業の売上高は2,441千円(前年同期比50.8%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は1,827,619千円となり、前連結会計年度末に比べ114,428千円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金66,007千円の増加、売掛金50,244千円の減少、及び、のれん116,443千円の減少であります。

当第3四半期末の負債は141,638千円となり、前連結会計年度末に比べ87,616千円減少いたしました。主な要因は、未払金14,361千円の減少、未払法人税等41,955千円の減少、及び、預り金16,983千円の減少であります。

当第3四半期末の純資産は1,685,981千円となり、前連結会計年度末と比べ26,811千円減少いたしました。主な要因は、四半期純損失の発生によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年6月期の通期連結業績予想につきましては、平成23年2月10日に発表いたしました通期業績予想から変更はありません。ただし、平成23年3月11日に発生いたしました「東日本大震災」による業績への影響につきましては、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

なお、第2四半期連結会計期間において、連結子会社であった株式会社ヒメナ・アンド・カンパニーは、当社が保有する全株式を売却したため、連結子会社ではなくなりました。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は600千円、税金等調整前四半期純利益は3,800千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始により、投資その他の資産の「その他(敷金)」が3,800千円減少しております。

表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失()」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,470,667	1,404,659
売掛金	84,521	134,765
繰延税金資産	4,500	6,538
その他	22,030	25,707
貸倒引当金	3,784	6,075
流動資産合計	1,577,935	1,565,594
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,167	2,167
減価償却累計額	2,167	2,167
建物及び構築物(純額)	-	-
その他	7,078	6,013
減価償却累計額	6,140	6,013
その他(純額)	938	-
有形固定資産合計	938	-
無形固定資産		
のれん	199,048	315,491
その他	-	2,856
無形固定資産合計	199,048	318,347
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,889	2,625
その他	50,114	59,537
貸倒引当金	2,306	4,058
投資その他の資産合計	49,697	58,105
固定資産合計	249,684	376,452
資産合計	1,827,619	1,942,047
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,687	4,317
未払法人税等	33,808	75,764
その他	105,141	149,172
流動負債合計	141,638	229,254
負債合計	141,638	229,254
純資産の部		
株主資本		
資本金	709,262	709,262
資本剰余金	1,000,262	1,000,262
利益剰余金	24,324	677
株主資本合計	1,685,200	1,708,847
新株予約権	781	3,945
純資産合計	1,685,981	1,712,793
負債純資産合計	1,827,619	1,942,047

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)
売上高	733,672	660,121
売上原価	73,674	58,518
売上総利益	659,998	601,602
販売費及び一般管理費	526,893	478,545
営業利益	133,104	123,057
営業外収益		
受取利息	760	479
為替差益	204	-
その他	491	379
営業外収益合計	1,456	858
営業外費用		
為替差損	-	12
営業外費用合計	-	12
経常利益	134,561	123,903
特別利益		
貸倒引当金戻入額	-	2,455
子会社株式売却益	-	3,742
新株予約権戻入益	2,021	3,164
その他	-	86
特別利益合計	2,021	9,448
特別損失		
減損損失	-	78,234
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	3,200
特別損失合計	-	81,434
税金等調整前四半期純利益	136,583	51,917
法人税、住民税及び事業税	23,626	72,791
法人税等調整額	52,065	2,773
法人税等合計	75,691	75,564
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	23,647
四半期純利益又は四半期純損失()	60,892	23,647

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	136,583	51,917
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	3,200
減価償却費	-	127
減損損失	-	78,234
子会社株式売却損益(は益)	-	3,742
のれん償却額	43,031	40,915
貸倒引当金の増減額(は減少)	5,827	4,044
受取利息及び受取配当金	760	479
売上債権の増減額(は増加)	22,163	49,953
仕入債務の増減額(は減少)	2,135	1,568
預り金の増減額(は減少)	3,622	16,983
その他	3,200	27,261
小計	171,477	170,266
利息及び配当金の受取額	807	640
法人税等の還付額	51	-
法人税等の支払額	10,505	110,918
営業活動によるキャッシュ・フロー	161,830	59,988
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	-	1,065
敷金及び保証金の回収による収入	-	4,246
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	-	2,838
事業譲受による支出	21,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	21,000	6,019
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	140,830	66,007
現金及び現金同等物の期首残高	1,150,253	1,394,659
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,291,084	1,460,667

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報
(セグメント情報等)

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)

	インターネット 広告事業 (千円)	アプリケーション サービス事業 (千円)	オンライン トラベル事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	406,671	268,154	53,884	4,961	733,672	-	733,672
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	406,671	268,154	53,884	4,961	733,672	-	733,672
営業利益又は 営業損失()	107,670	106,549	27,087	2,164	184,968	51,863	133,104

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) インターネット広告事業 総合比較サイト『比較.com』
(2) アプリケーションサービス事業 『手間いらず!』、『手間なし』及び『ネクストCMS』
(3) オンライントラベル事業 旅行予約サイト『予約.com』及び『マル得ホテル予約』
(4) その他事業 遺伝子検査キット『ヒメナの遺伝子ダイエット』及び
『A B O式血液型遺伝子検査キット』
『ヒメナのアルコール感受性遺伝子検査キット』

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

〔セグメント情報〕

1. 報告セグメントの情報

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「インターネット広告事業」、「アプリケーションサービス事業」、「オンライントラベル事業」及び「その他事業」の4つを報告セグメントとしております。

「インターネット広告事業」は、総合比較サイト『比較.com』を中心とした広告媒体の運営を行っております。「アプリケーションサービス事業」は、主にホテルや旅館等の宿泊施設に対して、宿泊予約サイトコントローラを中心としたアプリケーションの提供を行っております。「オンライントラベル事業」は、海外ダイナミックパッケージ、海外航空券、海外ホテル、国内宿泊施設のオンライン販売を展開し、旅行商品のリアルタイム空席・空室照会、即時予約、即時決済のワンストップサービスを提供しております。「その他事業」は、遺伝子検査キットのオンライン販売等を展開し、遺伝子情報に基づいた各種情報の提供サービスを行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自平成22年7月1日至平成23年3月31日)

(単位:千円)

	インターネット 広告事業	アプリケーション サービス事業	オンライン トラベル事業	その他 事業 (注)3	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高							
(1)外部顧客への 売上高	351,359	266,620	39,699	2,441	660,121	-	660,121
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	351,359	266,620	39,699	2,441	660,121	-	660,121
セグメント利益 又は損失()	87,084	100,373	10,366	755	176,336	53,279	123,057

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額 53,279千円には、セグメント間取引消去5,512千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 58,792千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 第2四半期連結会計期間において、その他事業を営む連結子会社であった株式会社ヒメナ・アンド・カンパニーは、当社が保有する全株式を売却したため、連結子会社ではなくなりました。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オンライントラベル事業」セグメントにおいて、のれん、電話加入権、商標権の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において78,234千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。